

令和元年度 居住地校交流に関するアンケート結果（報告書）

- 1 「居住地校交流」の成果について、貴校の児童・生徒にとって当てはまるものの番号の欄に丸をつけてください。（交流校へのアンケート）

	①	②	③	④	⑤
ア 子どもの経験を広げることができたか	77%	23%	0%	0%	0%
イ 障害のある児童・生徒への関わり方を考えたり,学んだりすることができたか	77%	15%	8%	0%	0%
ウ 障害のある児童・生徒にかかわろうとする姿がみられたか	62%	30%	8%	0%	0%
エ 交流を楽しむことができたか	85%	15%	0%	0%	0%
オ 教職員の障害理解を深めることができたか	69%	23%	8%	0%	0%
カ 居住地校交流が鹿島特別支援学校の児童・生徒にとって,地域で生活するための一助となったか	62%	30%	0%	0%	8%

- ①よい（達成できた） ②ほぼよい（ある程度達成できた） ③やや不十分
④不十分 ⑤わからない

- 2 「居住地校交流」の成果について、当てはまるものの番号の欄に丸をつけてください。（本校職員、保護者へのアンケート）

		①	②	③	④	⑤
ア 子どもの経験を広げることができたか	本校保護者	50%	50%	0%	0%	0%
	本校担任	74%	26%	0%	0%	0%
イ 授業や活動に進んで参加することができたか	本校保護者	36%	43%	7%	0%	14%
	本校担任	47%	40%	13%	0%	0%
ウ 児童・生徒とかかわりをもつことができたか	本校保護者	64%	36%	0%	0%	0%
	本校担任	60%	28%	6%	0%	6%
エ 交流を楽しむことができたか	本校保護者	71%	22%	7%	0%	0%
	本校担任	68%	20%	6%	0%	6%
オ 交流校の児童・生徒や教職員の障害理解を深めることができたか	本校保護者	22%	64%	7%	0%	7%
	本校担任	34%	54%	0%	0%	12%
カ 交流することで,地域で生活するための一助となったか	本校保護者	29%	64%	0%	0%	7%
	本校担任	35%	53%	0%	0%	12%

- ①よい（達成できた） ②ほぼよい（ある程度達成できた） ③やや不十分
④不十分 ⑤わからない

3 「居住地校交流」の課題・改善点について、当てはまるものの番号の欄に丸をつけてください。

		①	②	③
ア 事前打合せ	本校保護者	93%	7 %	0 %
	本校担任	94%	6 %	0 %
	交流校担当者	100%	0 %	0 %
イ 交流日前後の連絡	本校保護者	79%	21%	0 %
	本校担任	94%	6 %	0 %
	交流校担当者	92%	8 %	0 %
ウ 交流回数	本校保護者	93%	7 %	0 %
	本校担任	87%	13%	0 %
	本校担当者	92%	8 %	0 %
エ 交流内容	本校保護者	79%	21%	0 %
	本校担任	87%	13%	0 %
	交流校担当者	77%	23%	0 %
オ 保護者の付き添い	本校保護者	93%	0 %	7 %
	本校担任	94%	6 %	0 %
	交流校担当者	100%	0 %	0 %
カ 児童生徒のかかわり	本校保護者	79%	21%	0 %
	本校担任	67%	33%	0 %
	交流校担当者	92%	8 %	0 %

①課題・改善点はない ②一部改善点がある ③改善が必要

4 今の「居住地校交流」に満足ですか。当てはまる番号の欄に丸をつけてください。

	①満足	②ほぼ満足	③やや不十分
本校保護者	57%	43%	0 %
本校担任	54%	40%	6 %
交流校担当者	70%	30%	0 %

5 その他の意見

(1) 保護者

- ・とても楽しく参加させていただくことができ、本人の良い経験になったことはもちろん、交流校の友達にも本人の存在を知ってもらえてよかったです。
- ・自然な感じで学級に入り、授業に参加できたのでよかったです。
- ・交流内容で、できること、できないことがあるので、小学校の友達と交流を楽しむことが少し難しいと思うこともありました。それでも、保育園の頃の友達に会えてよかったです。
- ・年々交流にも慣れてきて、落ち着いて行動し、一緒に参加する時間も増えたと思います。6年間交流を継続してよかったです。
- ・お互いの学校行事などで日程調整が大変かと思いますが、交流の場を設けていただけること、とてもありがたく思っています。今回の交流でも友達から温かい言葉をもらい、もう少し続けられたらと思いました。

(2) 本校担任

- ・最初は緊張している様子が見られたが、回数を重ねるごとに少しずつ緊張が解けて楽しく活動する様子が見られた。
- ・打合せから当日までスムーズに行われた。昨年と同じ担任の先生、窓口の先生ということもあり、児童のことをよく理解してくださり、活動内容も配慮してくれたので、とてもありがたかった。
- ・交流校の先生方にはご多忙の中、準備をしていただいたことで、児童にとって実りのある交流となった。
- ・慣れるまでは、消極的だったが、学習活動や休み時間の遊びを通してかかわることができていた。
- ・交流校の担任の先生が、たくさんかかわる機会をつくり、環境を整えてくださったのがよかった。
- ・交流校の先生方には、障害について事前に話をする機会があり、理解を深めていただくことができた。障害理解を深めることを求めるのは、なかなか難しいことだと思ったが、交流を繰り返し、かかわりを増やすことで分かってくることもあるのだと思った。
- ・交流校の先生方が、車いすの上げ下げを手伝ってくれたのでありがたかった。また、交流校の子ども達が本校の児童に対して優しく声かけしたり、かかわってくれたりしているので、とてもよい交流ができたと思う。

(3) 交流校担当者

- ・知的学級での交流も行いましたが、児童同士が自然に打ち解けていたように思います。小グループに分けての活動にしましたが、今後も機会があれば、多様な形態での実施を考えたいです。
- ・小学校の児童も、一人一人の発達段階や特性から、すべての子どもたちが深くかかわれたとは言えないが、できる範囲で接することができた。
- ・事前の打合せができたことはよかった。支援学校の児童の様子も分かり、計画を立てる時参考になった。
- ・今年度は、清掃や昼休みも一緒に行うことができより交流を深めることができたと思います。また、教科も音楽や図工、書写など様々なものを行うことができたので、これからいろいろな教科で交流できればと思う。
- ・可能であれば、小学校の行事に参加する機会があってもよいと思います。
- ・交流内容は、支援学校の児童の実態が分からないところもあるので、どのような内容がよいか提案していただけるとありがたいです。

お忙しい中、アンケートにご協力いただき、ありがとうございました。